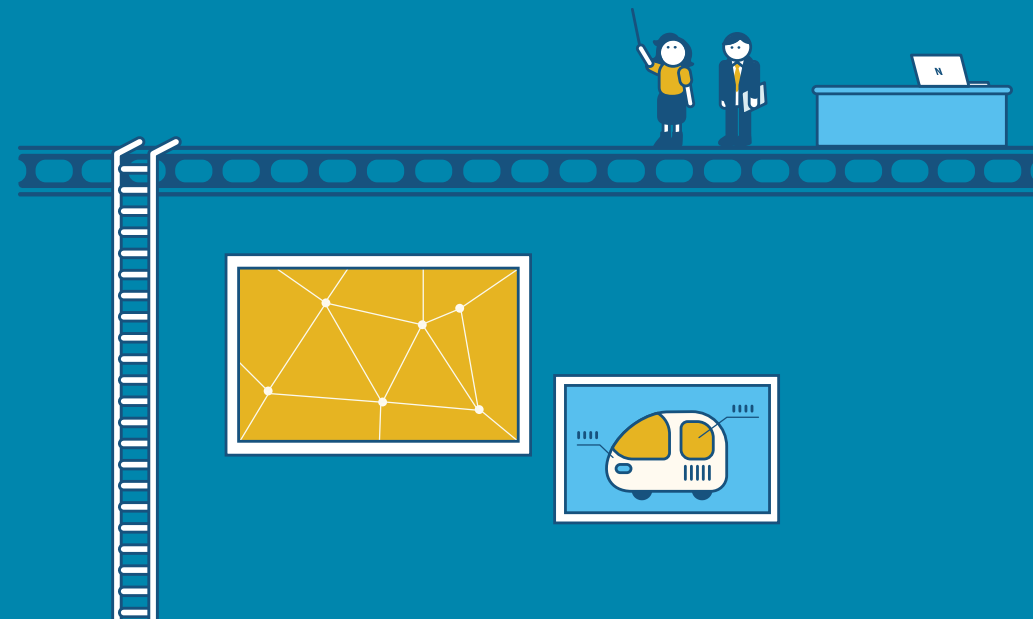


Aichi-Nagoya Startup Ecosystem Consortium

Activity Report of 2021-2022



Introduction

本レポートの目的

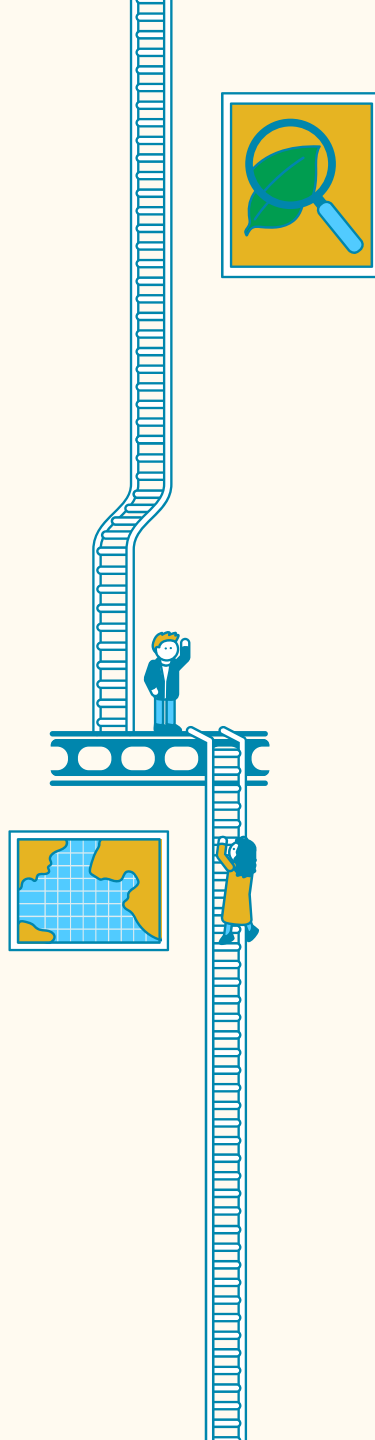
愛知・名古屋圏は、ものづくり産業の世界的な集積地であり、大都市ならではの商業・サービス業の厚い集積を持った経済力を維持してきました。

一方で、近年、AI・IoTなどの先端技術の急速な進展により、産業を取り巻く状況は劇的に変化しており、自動車産業においては、100年に一度の変革期と言われるなど、大きな転換点を迎えているところです。

また、海外においては、GAFAを中心にスタートアップから始まった企業が経済成長を牽引している状況となっており、当地域だけでなく、我が国全体としても大きく出遅れている状況です。

こうした中で、当地域としては、新たな産業基盤を創出し、産業競争力を強化していくことが非常に重要です。そのため、従来の考え方にとらわれず自由な発想で新たな価値を生み出していくイノベーション創出の担い手となるスタートアップを創出し、成長を支援することが必要であると考えています。

愛知・名古屋地域は2020年7月にスタートアップ・エコシステム「グローバル拠点都市」に選定されたことを契機とし、地域一丸となってスタートアップ・エコシステム形成に取り組んでいます。エコシステム形成を推進するために組成したAichi-Nagoya Startup Ecosystem Consortiumでは、エコシステム形成に向けて具体的なKPIを定めた上で、各種施策に取り組んでいます。このたび、2020年から2022年におけるKPIの達成状況をインフォグラフィクスを用いて可視化し、検証での活用と認知のためにレポートを作成いたしました。



index

- 01 コンソーシアムについて
 - エコシステム形成の計画と目標—Vision/Mission
 - エコシステム形成に向けた4つの重要コンセプト
- 02 エコシステム形成のための6つのKPI
- 03-04 コンソーシアムが定める6つのKPIと2021年度の成果
- 05-10 2021年度の実績
 - KPI 1** 起業を志す人材・イノベーション人材の輩出
 - KPI 2** 様々なプレーヤー間の共創による新規事業開発件数
 - KPI 3** 海外スタートアップ企業と当地域企業とのビジネスマッチング件数
 - KPI 4** 資金調達額
 - KPI 5** スタートアップの起業数
 - KPI 6** 100億円以上の売上規模のスタートアップ創出
企業評価額1,000億円以上企業創出
- 11 今後の展望

Consortium

コンソーシアムについて

愛知・名古屋・浜松地域のスタートアップ・エコシステムを形成するためにコンソーシアムを組成して活動しています。

スタートアップが持続的に創出されるためには、起業家、起業支援者、企業、大学、金融機関、公的機関等が結びつき、発展を続けるエコシステム（生態系）を形成することが不可欠です。

愛知・名古屋・浜松地域では、一般社団法人中部経済連合会、名古屋大学、愛知県、名古屋市、浜松市等で、「Central Japan Startup Ecosystem Consortium」を組成し、スタートアップ・エコシステムの形成を進めています。

2020年7月には、愛知・名古屋及び浜松地域がスタートアップ・エコシステム「グローバル拠点都市」として内閣府から選定されたところであり、当地域一丸となって、スタートアップの創出及び育成支援に努めています。

Concept

エコシステム形成に向けた4つの重要コンセプト



卓越した次世代型教育を受けた人材の輩出



ディープテックを活かした共創・オープン化による社会実装・社会課題解決

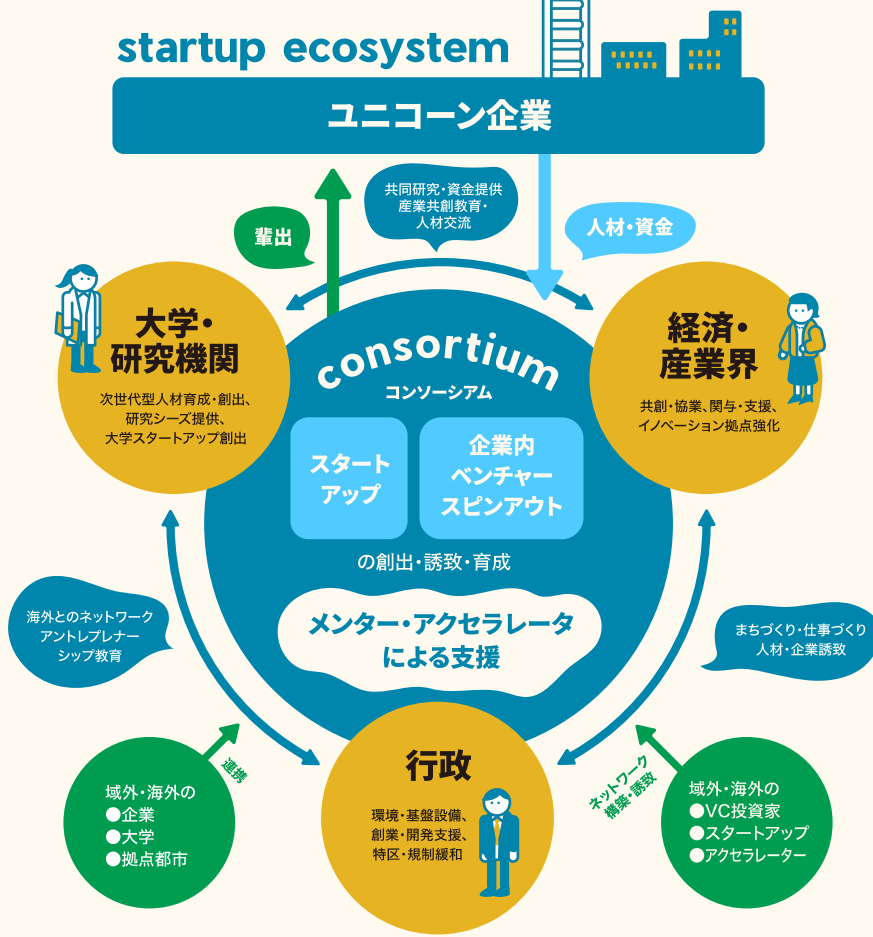


海外ネットワークの拡大・深化と求心力の強化



ベンチャーファイナンスの仕組みを構築

startup ecosystem



Plan & Target

エコシステム形成の計画と目標

Vision:

「日本経済を牽引する成長」、スタートアップと新産業の創出が続く新しい社会「Next Society」を実現。

Mission:

この地域の強みであるものづくり産業と基礎研究の集積から生まれるディープテックを活かしたスタートアップエコシステムを形成する。

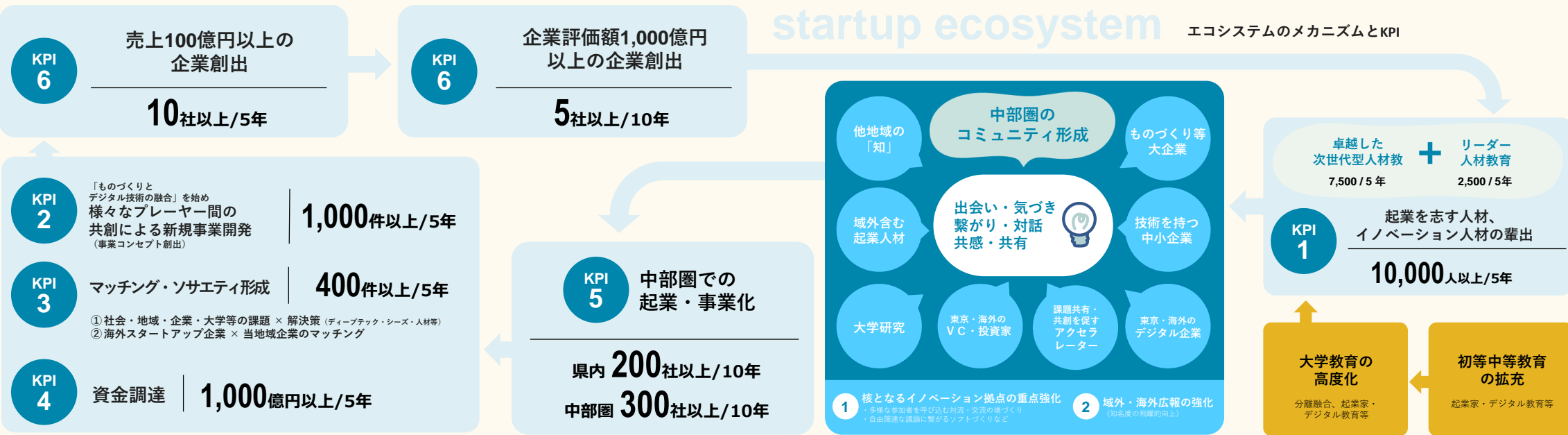


6 KPIs of Ecosystem Building

エコシステムが定めるスタートアップエコシステム形成にあたり、中部圏のスタートアップの起業数、新規ビジネスの創出件数や資金調達額などについて、年度ごとの目標値と5年後の具体的な目標値を定め、達成度を検証しています。

KPI 1	起業を志す人材・イノベーション人材の輩出	10,000人以上 /5年
KPI 2	様々なプレイヤー間の共創による新規事業開発件数	1,000件以上 /5年
KPI 3	海外スタートアップ企業と当地域企業とのビジネスマッチング件数	400件以上 /5年

KPI 4	資金調達額	1,000億円以上 /5年
KPI 5	スタートアップの起業数	県内 200社以上 /5年 中部圏 300社以上 /5年
KPI 6	100億円以上の売上規模のスタートアップ創出 企業評価額1,000億円以上企業の創出	10社以上 /5年 5社以上 /5年



The Achievement in 2021

2021年度末までの拠点都市の取り組みと達成率

KPI
1

起業を志す人材・
イノベーション人材の輩出



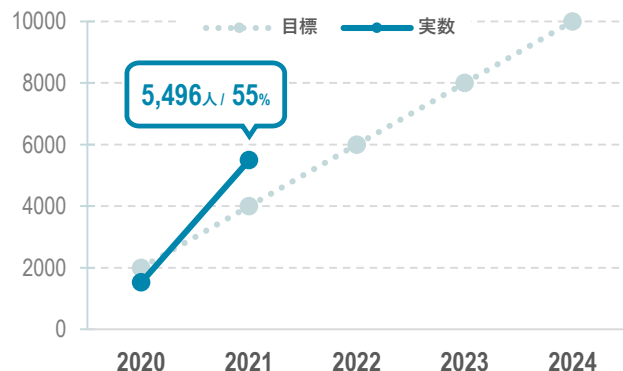
2021年度
達成数

累計

5,496人

達成率

55%



KPI (5年) : 10,000人以上

KPI
2

様々なプレイヤー間の
共創による新規事業開発件数



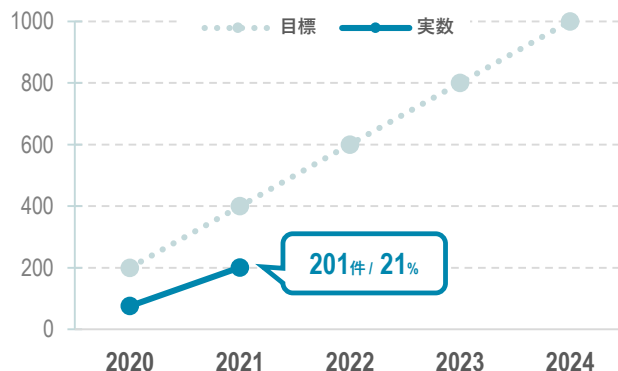
2021年度
達成数

累計

201件

達成率

21%



KPI (5年) : 1,000件以上

KPI
3

海外スタートアップ企業と当地域
企業とのビジネスマッチング件数



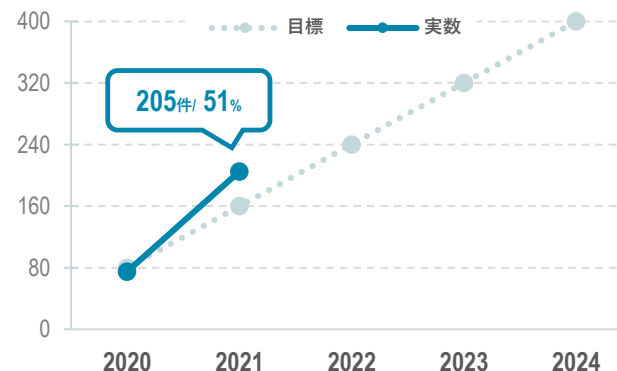
2021年度
達成数

累計

205件

達成率

51%



KPI (5年) : 400件以上

The Achievement in 2021

2021年度末までの拠点都市の取り組みと達成率

KPI 4 資金調達額



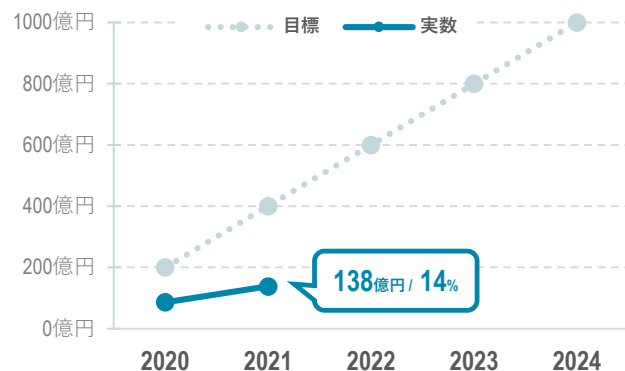
2021年度
達成数

138億円

累計

達成率

14%



KPI (5年) : 10,000人以上

KPI 5 スタートアップの起業数



県内

98件

2021年度
達成数

201件

累計

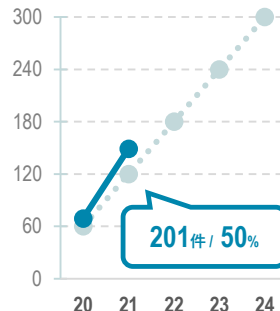
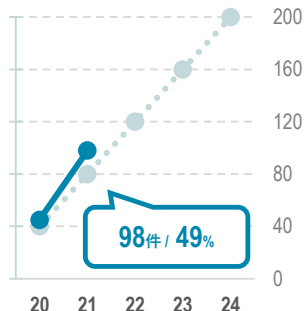
49%

達成率

50%

中部圏

目標 実数



KPI (5年) : 県内 200件以上 中部圏 300件以上

KPI 6-1 100億円以上の売上規模のスタートアップ創出数



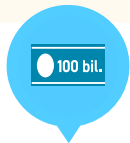
2021年度
達成数

1社

累計

KPI (5年) : 10社以上

KPI 6-2 企業評価額1,000億円以上企業の創出数



2021年度
達成数

0社

累計

KPI (10年) : 5社以上



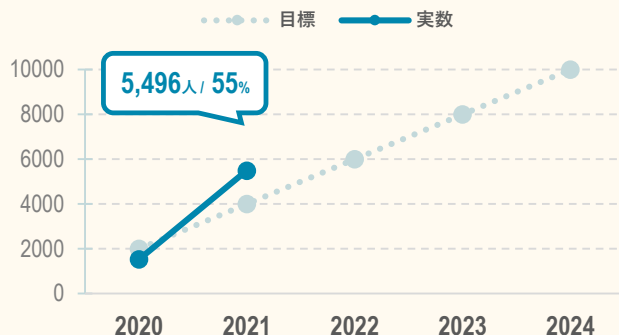
The number of new entrepreneurs and innovators

起業を志す人材・イノベーション人材の輩出

The Achievement in 2021

累計 **5,496人**

KPI (5年) / **10,000人以上**



イノベーター・起業家創出プログラム

スキル習得・アイデア創出

NAGOYA BOOST 10000 (名古屋市)

AI/IoTを活用した起業や新事業創出に取り組む人材を育成 **59人**

起業家育成

あいちスタートアップキャンプ (愛知県) **37人**
「革新的ビジネスアイデア」を持った人材、生み出したい人材を発掘し、スタートアップ起業者として育成

イノベーション人材

ビヨンドザボーダー(中部経済連合会(イノベーターズガレージ)) **28人**
共通社会基盤の理解・深化、未来社会の構想、異分野融合による共創を通じて、新たな価値の創造を力強く推進していく人材を育成

主な取り組み

- トンガリプログラム (名古屋大学等) : **2,613人**
- イノベーターズガレージプログラム (中経連) : **452人**
- 高校生スタートアップ創出促進事業 (名古屋市) : **22人**

- 小中学生起業家育成事業 (名古屋市) : **488人**
- あいちスタートアップキャンプ (愛知県) : **37人**

起業家教育プログラム (名古屋市経済局)



Elementary school student
小学生起業家育成事業

小学生起業家たまご塾 **283人**



Junior high school student
中学生起業家育成事業

「スタートアップ1DAY」
「スタートアップ3DAY」 **205人**



Senior high school student
高校生スタートアップ創出促進事業
(2021スタート)

「ティーンズ・ミートアップ」
「スタートアップ・ユースキャンプ」 **22人**

(名古屋大学他)



EDGE-NEXT
SCORE大学推進型

Tongali 2,613人

KPI
2



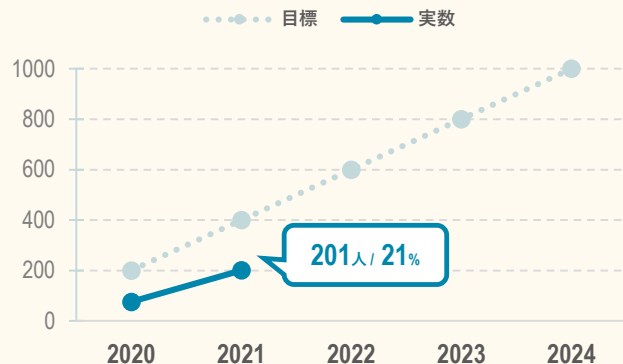
The number of new businesses co-created by diversified players

様々なプレイヤーの共創による新規事業開発件数

The Achievement in 2021

累計
201人

KPI
(5年) / **1,000人以上**



主な取り組み

スタートアップ共創促進事業(名古屋市)
先進技術社会実証支援事業(名古屋市)

あいちマッチング(愛知県)
スタートアップ企業海外連携促進事業(愛知県・名古屋市) など

先進技術社会実証支援事業 HATCH TECHNOLOGY NAGOYA

事例1：大規模イベント × エッジAIカメラ(Intelligence Design株式会社)



大規模イベント会場内の滞在人数即時計測
～ウィズコロナ時代における安心・安全なイベント開催を目指して～



Intelligence Design株式会社



スタートアップ
共創促進事業
NAGOYA Movement

事例2：高機能ソイルを活用した作物栽培

東邦ガス株式会社と株式会社TOWINGにて、作物栽培実証に関する契約を締結。



事例3：AI×HWプラットフォーム「CREAiTE」

外観検査におけるAI自動化トータルソリューションプラットフォーム「CREAiTE」立ち上げ



KPI 3



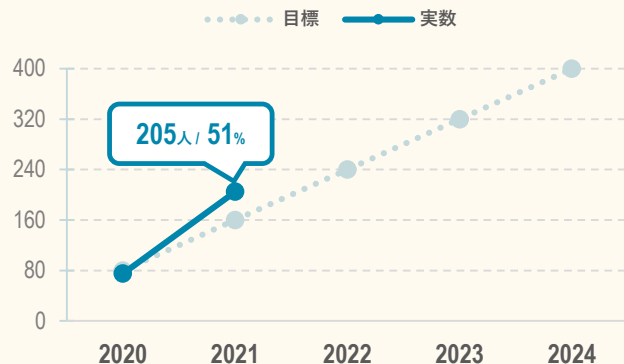
The number of business matchings between overseas startups and local companies

海外スタートアップ企業と当地域企業とのビジネスマッチング件数

The Achievement in 2021

累計 **205人**

KPI (5年) / **400人以上**



グローバルコミュニティの形成 NAGOYA CONNECT Powered by Venture Cafe

米ボストン発、5カ国・10拠点で開催されているイベントプログラム「Venture Cafe」と連携し、月1回なごのキャンパスにてイベントプログラムを実施。
(名古屋市×Venture Cafe Tokyo)



グローバルプロモーション STARTUP GUIDE NAGOYA (2020)

「日本の名古屋」から「世界のNAGOYA」への飛躍を目指し、スタートアップを目指す世界中の起業家やVCをターゲットに、当地のビジネス、社会・生活環境基盤や世界とのネットワークの良さを解説。イノベーション創出活動拠点、先輩起業家、大学、ベンチャーキャピタルなどを英語で紹介。(中部経済連合×名古屋市×STARTUP GUIDE社)



主な連携先国・地域

アメリカ、フランス、イギリス、ドイツ、シンガポール、中国、国、イスラエル など

海外ネットワークの拡大・深化と求心力の強化

- 海外の機関と連携したスタートアップ支援
- 世界に向けたブランド発信

France



フランス

- STATION F
- INSEAD
- パリ市
- Paris & Co
- IMT Atlantique
- Bpifrance
- AuRA地域圏

China



中国

- 清華大学 (TUSホールディングス)
- 上海交通大学
- 浙江大学

The USA



アメリカ

- テキサス大学オースティン校

Israel



イスラエル

- イスラエルイノベーション庁
- Start-Up Nation Central

Singapore



シンガポール

- シンガポール国立大学

※愛知県の海外連携機関

KPI
4



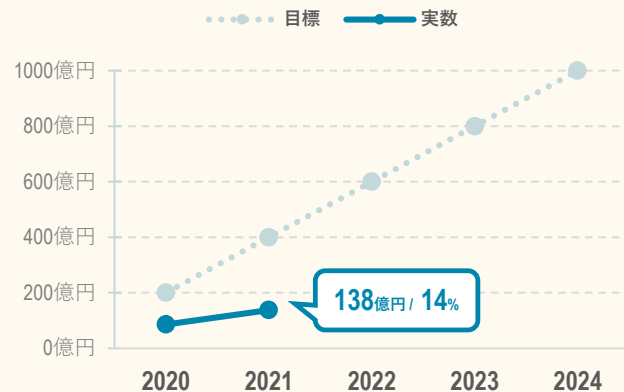
The amount of fundraising

資金調達額

The Achievement in 2021

累計
138億円

KPI
(5年) / **1,000**億円以上



投資額は堅調に推移

69億円(過去5年平均)



138億円(※全国4位)

資金調達例①

名古屋大学発ベンチャー

グランドグリーン株式会社



2021年資金調達額

3億円

主な出資先

- 東京大学協創プラットフォーム開発株式会社
- Beyond Next Ventures株式会社

資金調達例②



スタジオアンビルト株式会社

2021年資金調達額

総額 **1.3**億円

主な出資先

- 株式会社東京大学エッジキャピタルパートナーズ (UTEK)
- マネーフォワードベンチャーパートナーズ株式会社 (Hirac Fund)

資金調達例③



株式会社アラカン

累計調達金額

4億円

主な出資先

- Z Venture Capital株式会社
- 名古屋テレビ・ベンチャーズ合同会社



The number of new startups

スタートアップの起業数

県内
累計

98社 49%

KPI (5年) / 200件以上

中部圏
累計

149社 50%

KPI (5年) / 300件以上

県内における1年間の
スタートアップの起業数を倍増

県内22社 (過去5年最高) ▶ 県内53社 (2021年)

アントレプレナー教育の先陣を走るスタートアップ

Startup Case.01

青山大岳

合同会社青山大岳

2022年3月設立

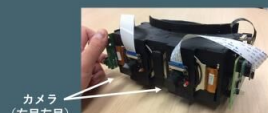


技術者の安全を守る

レーザー保護めがねを開発

- ・名古屋大学発学生ベンチャー
- ・Tongali ビジネスプランコンテスト2020 第3位
- ・NEDO TCP 2020 審査員特別賞
- ・2021年度GAPファンドプログラム採択
- ・NEDO Entrepreneur Program type-B採択

Overview



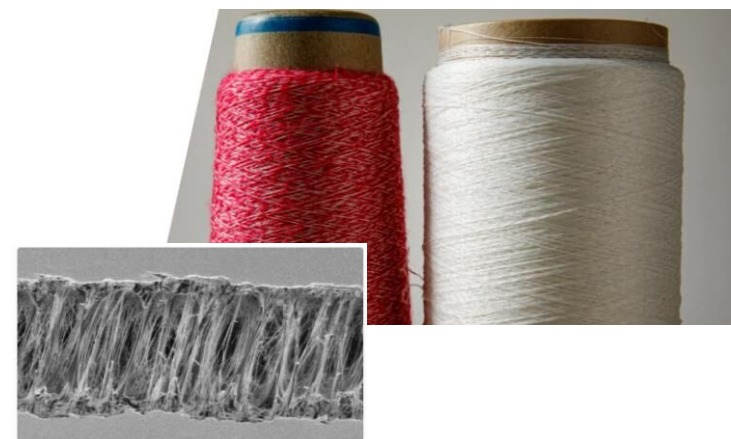
カメラ映像が肉眼の代わりとして機能

Startup Case.02

Fiber Craze

FiberCraze株式会社

2021年9月設立



岐阜大学の基礎研究から生まれた「繊維・フィルム素材の多孔化技術」をコアとした高機能性素材を開発し、工業的なマイクロプラスチック問題の解決を目指す

- ・岐阜大学発学生ベンチャー
- ・2021年 キャンパスベンチャーグランプリ全国大会 文部科学大臣賞・テクノロジー大賞
- ・2021年 CNBベンチャー大賞ベンチャー・スピリッツ賞

KPI 6-1  The number of startups whose sales are more than 10 billion yen
100億円以上の売上規模のスタートアップ創出数

2021年度
達成数
累計

1社

KPI (5年) / 10社以上

KPI 6-2  The number of startups whose company value is more than 100 billion yen
企業評価額1,000億円以上企業創出数

2021年度
達成数
累計

0社

KPI (10年) / 5社以上

今後活躍が期待されているスタートアップ企業

株式会社Acompany



- ・ J-Startup CENTRALに選定
- ・ 内閣府アクセラレーションプログラムへ参加
- ・ 総務省及びNICT主催「起業家万博」にて2位、「審査員特別賞」を受賞（令和3年3月）
- ・ プレシリーズAラウンドで総額2億円の資金調達を実施（令和3年6月）
- ・ Forbes JAPAN 30 UNDER 30 2021に代表の高橋氏が選出（令和3年10月）
- ・ Forbes 30 Under 30 Asiaに代表の高橋氏が選出（令和4年5月）



秘密計算エンジン

サーバーにインストールするだけで、
データを暗号化したまま活用できる



QuickMPC

The Future Outlook

今後の展望

2021年～2022年にかけてはスタートアップ・エコシステムの構築に向けて、種をまき育てる年となりました。

2020年度は、2020年7月に内閣府のスタートアップ・エコシステム「グローバル拠点都市」に選定されたことを契機とし、金融機関をはじめ様々なセクターとの連携も進みました。

2021年度は、Central Startup Ecosystem Consortiumサポーター制度を立ち上げ、地域が一体となりスタートアップを支援する体制を強化しました。また、小学生から大学生までの成長段階に応じたプログラムの拡充やTongali参画大学の増加などアントレプレナーシップ教育をさらに充実させることで将来のイノベーションを担う人材のすそ野を拡大しました。

2022年度は、スタートアップ企業がいつでもメンタリングを受けられるようなコミュニティを作る取り組みや、ナゴヤイノベーターズガレージアネックスのオープン、2024年完成予定のStation Aiの整備の加速など、スタートアップが成長する環境の整備に引き続き取り組んでいきます。

Aichi-Nagoya Startup Ecosystem Consortium

Activity Report of 2021-2022

